



第九たいはむず

No.30

2011.1.6

通刊920 担当 あきら

ホームページ: www.takasaki9.com メールアドレス: takasaki9@myad.jp

〒370-0046 高崎市江木町483 TEL/FAX: 027-323-0233(団長渡辺) 携帯電話: 080-5474-2673(事務局長中村)



新年、明けましておめでとうございます。高崎第九合唱団は1年を通じて活動しています。どんなスポーツでもどんな技術でも継続は力になります。1年を通じて練習している人の積み上げたものは尊いものです。練習の雰囲気浸ることが心を一つにしていけるのです。無理することなく、でも出席できるときは積極的に出席しましょう。

個々人が集まって歌ったものにお客様は感動しません。高崎第九合唱団が作り上げた演奏会にお客様は感動して下さるのです。一員として属するのではなく、合唱団の一部となって十分に楽しんでください。

◆ 第37回「高崎の第九」演奏会は大成功でした(入場者1559名)

12月18日の「高崎の第九」演奏会は、高崎市制110周年記念として行われました。高崎市の歴史の3分の1の年末に第九がありました。人口37万人の街から37回目の第九演奏会。それはつらい練習成果の発表ではなく、第九の素晴らしさを明るい笑顔で表現できた大勝マジックにあったのかもしれません。

ステージに上がった人数としては最小規模ですが、すべての群響の第九演奏会を見てきた群響のスタッフからも文句なしの大絶賛でした。ベートーヴェンの第九初演時に近いこの人数は、ベートーヴェンの想定した表現に最も近く、全員が全力を出すのに十分かもしれません。音響が悪いと言われている群馬音楽センターで、大迫力の歌声を響かせた一人一人の歌声も素晴らしかったと言えますね。

「高崎の第九」演奏会には、毎年、関東北信越各地からも多くのお客様が足を運んでくださっています。

◆ 第31回「足利の第九」演奏会も大成功でした

手塚幸紀先生の指揮は凜としていて、豊かな演奏でした。ゲネプロ時にはタメが待てない男声陣が飛び出し注意される部分もありましたが、本番は豊かさを十分に堪能して歌えたのではないのでしょうか。

本番の客席には赤羽先生の姿も。両毛線での帰路は、20人以上の助っ人と赤羽先生が歌い納めを談笑しながら帰ってきました。若干名が高崎駅ビルでさらに談笑の場を求めながら夕食をとりました。

◆ 今日には新年会です

準備から後片付けまで、みんなで取り組みましょう。借りている会場なのですべてを持ち帰ります。

◆ 演奏会CD購入申込み受付中(群響から音源が届き次第作成します。)

演奏会CD: 1000円。申込用紙に氏名を書いて下さい。代金は現品と引き換えです。

冬季レッスンのうちに引き換えてください。尚、今年はDVDの制作は致しません。

◆ 今後の予定

- 1月13日(木) 以降毎週木曜日、冬季レッスン メイコンサートと横浜みなとみらいに向けて
- 2月27日(日) すみだ5000人の第九(有志) 今年は20人超の大人数です。ちゃんこ有。
- 4月13日(水) 横浜みなとみらい(有志)、5月19日(木) 平成23年度総会+ミニコンサート
- 5月22日(日) メイコンサート、6月2日(木) 第38回発声式

◆ イベント情報 川口シティオペラを考える会 第3回公演 3月20日(日)

オペレッタ「天国と地獄」(日本語上演、ピアノ伴奏) 開場 13:30 開演 14:00 ソプラノ小林薫子さん合唱出演
川口総合文化センター4F音楽ホール(JR川口駅西口前) 前売指定4千円、自由3千円(当日券は500円増)
指揮: 高橋勇太、演出: 松山雅彦、ピアノ: 渡辺あけみ、ジュピター: 柿沼伸美、ユリディース: 鳥屋有紀子
オルフェオ: 土師雅人、プルート: 高梨英次郎、合唱: 川口シティオペラ合唱団、川口少年少女ミュージカル団、ダンス: 川口シティオペラダンス 申込み・問合せ <http://www.kawaguchi-cityopera.com/orp/>
リリア・チケットセンター: 048-254-9900 川口シティオペラを考える会: 050-3500-4865

☆ 来週11日(火)はイオンの日【イオンモール高崎「幸せの黄色いレシートキャンペーン」】

お買い物をしたら黄色いレシートを高崎第九合唱団のBOXへ投函してください。額面の1%が当団に寄付されます(2月までの毎月11日)。営業時間~22時(専門店街等)~23時(サティ・レストラン)~24時(映画館)